

行政視察報告書

令和 7年 7 月 25 日

長浜市議会議長 高山 亨 様

長浜市議会議員 押谷 正春



私が出席した次の行政視察の結果について報告します。

記

1. 視察等名 新しい風 会派視察研修
2. 視察期間 令和 7年 7月 14日 (月) ~ 7月 16日 (水)
3. 視察場所及び目的
 - ①熊本県熊本市
「企業誘致および未来投資促進施策について」
 - ②長崎県大村市
「市立大村市民病院の再編と指定管理者制度について」
 - ③福岡県福岡市
「CIC福岡・スタートアップ支援と企業誘致政策について」

4. 調査内容感想等

・視察の目的

熊本市「企業誘致および未来投資促進施策について」

・視察の内容

○熊本市はTSMC (JASM) の進出を契機に、関連産業の集積と産業用地の整備を急速に進められており、全国的にも注目される企業誘致の先進自治体である。

(1) 企業誘致と支援体制

・ターゲット産業 (半導体、IT、コンテンツなど) を明確化し、展示会出展・補助金・立地支援を一体的に展開。

・最大80億円規模の補助制度（県と市の併用）を設け、製造・物流・オフィス系企業の立地促進を表現。

・誘致後も企業交流会や合同説明会を実地し、定着支援・人材確保支援を継続。

(2) 産業用地の整備

・熊本市内で約45haの産業団地整備を計画し、3つの民間事業者グループと協定締結。

・国道や空港線、スマートIC沿線など交通アクセスに優れた立地に重点整備。

・熊本市が主体となり、用地確保から区域指定、事業化までを伴走支援。

(3) 地域未来投資促進法の活用

・同法を活用し、市の基本計画に基づいて農地転用を迅速化。

・開業事業者にとって予見性の高いスキームを提供し、事業化を後押し。

・農地転用の審査における国・県との整備を、市が積極的にリード。

(4) 人材確保と教育連携

・小中高～大学までの一貫したキャリア教育を推進。

・インターンや企業見学、出前・授業等を通じて若者の地元就職を支援。

・外国人材駐在員・家族への教育対応（言語支援、多文化対応）も強化。

(5) 交通・住環境整備と国際連携

・都市圏交通渋滞への対応として「10分・20分構想」に基づく道路整備を推進。

・台湾との経済・文化連携を強化し、国際的な産業都市としての魅力を発信。

・行政視察の結果を本市にどのように反映させるか

・当市においても、産業振興・地域活性化を推進していくうえで、企業誘致戦

略、制度活用、インフラ整備、民間連携等を進めていく。

- ・民間開発と連携した産業用地整備（伴走支援）
- ・地域未来投資促進法を活用した農地転用円滑化
- ・サウンディング調査による民間ニーズの事前把握
- ・教育との連動による人材定着策
- ・地元中小企業を含めた「企業誘致後」の支援体制

これらをふまえ、当市においても将来的企業誘致や観光振興、地域医療再編などにあたって未来投資促進法やサウンディング調査の制度化を検討する。

農地転用や用途制限に関する縦割り行政を超えた横断的な推進本部（プロジェクトチーム）の設置も一案である。

・視察の目的

長崎県大村市「市立大村市民病院の再編と指定管理者制度について」

・視察内容

市立大村市民病院は、平成23年度時点で累積不良債務が約25億円に達する見通しとなり、経営危機が発覚いたしました。

大村市は、病院機能の再編を断行し、平成20年度から指定管理者制度を導入し民間医療法人による運営に移行しました。

民間医療法人が経営を担うことで医療機能の効率化やサービスの向上が図られました。

高度急性期は長崎医療センターが、急性期～回復期は大村市民病院が担うなど、地域内の医療機能の分化が図られ、安定した地域医療が提供されています。

・行政視察の結果を本市にどのように反映させるか

病院再編は財政問題の解決だけでなく、安定した医師の確保を実現し、安定した地域医療の提供を実現する。

大村市と同様に早急に指定管理者制度に移行し、本市の安定した医療の提供を実現する。

・視察の目的

福岡市「CIC福岡・スタートアップ支援と企業誘致政策」

・視察の内容

福岡市は、スタートアップ支援や起業促進において全国敵に先進的な取組を進めています。2025年5月に開設された「CIC福岡」はその象徴であり、世界的なスタートアップ支援拠点である米国ボストンCICの日本拠点として、福岡をアジアのスタートアップ拠点を押し上げることを目指しています。

・視察内容の詳細

○スタートアップエコシステム構築理念

「東京にいかずとも福岡で起業・成長・上場まで完結できる環境」を理念に掲げ、創業支援・資金調達・販路支援が一気通貫で行える体制を整備する。

○拠点整備と運営体制

官民共働型スタートアップ支援施設(FGN)やCIC福岡の運営は指定管理者制度や中小企業診断士との連携により、行政と民間が役割分担しながら進める。

○具体的支援メニュー

・起業初期経費の補助

・海外展開支援(ワールドビジネスサポート)

・マッチングイベント、スタートアップカフェ、就職窓口

・High Growth Programによるスケールアップ支援

